

移住風景

—八頭町地域おこし協力隊活動の現場から—

りんご観光園のこと

この夏からはつとうフルツ観光園の仲間に入れていただきました。開園準備や収穫のお手伝い等、とにかくはじめてのことばかりでしたが、道の駅での仕事の合間に、観光園で作業をするのは、すごく気持ちがつきりするものでした。

おかげさまで今年はお客様が多く、園内でのんびりと梨やりんごを食べている景色を見ると、にぎやかでとても良いと思いました。

私は、果物売ってはいっても、世話をしたことがないので全く役に立ちません。とにかく、出来ることを自分なりにやってみましたが、防除が足りないの

か、水管理が悪いのか…小さかったりシミが付いたり、虫の痕がひどかったりで、反省のシーズンでした。そして改めて、栽培要項等の本を買ってみたいり、色々な人に相談することからはじめました。来年は、きつと良いりんごを作れるよう、少しでも役に立つぞと、心を新たにするのでした。

地域おこし協力隊

松下 聡子



りんご観光園で記念撮影

協力隊担当の現場から

八頭町発見伝②

八頭町の名木

①西谷神社のスギ

西谷神社の近くにある大きな杉は「西谷神社のスギ」として、とつとりの名木百選に登録されており、視界が良好な日には遠くからでもその姿を確認することができます。地面から力強く生えている様子を間近で見ると、大きなパワ―をもらえる気がします。



①樹齢430年(推定)
樹高37m, 幹周5m

見ごろは十一月下旬から四月までですので、これらの季節、美しく咲く花をぜひご覧ください。
(商工観光室 田中)

②大樹寺ウラクツバキ

安徳の里・姫路公園へ行く途中にある大樹寺には、樹齢四〇〇年以上の椿の木があります。その大きさは日本一と言われています。



②樹齢400年以上
樹高8.7m, 幹周1.85m, 枝張り10.5m



「りんご剪定
葉隠論語」
買った本の勉強冊



「剪定をやれば
あまの浮業でば
うまの分はく
6人分の浮業でば
食え肥る料を平等に
7ム7ム」



「老木は
怒りすぎても
切りすぎだ!
バカモン!」
木が怒るの?!



「剪定とは
見切つめことと
見切つめことと
どういこと?!」
道読みの方!は
武士道!?

○協力隊からのお知らせ

・移住風景は、八頭町役場ホームページからカラーでご覧いただけます。